

(様式7の2)

大 規 模 工 事 調 査 書

(単位：百万円)

県 名	河川名	工 事 名	施工箇所名	全 体 計 画 概 要	全 体 事業費	前々年度 までに 施工済額	前年度 施工額	当 年 事業費	該 度 以降 事業費	工 期 備 考
(記入例) 〇〇県	〇〇川	〇〇放水路	市町村地先	施工延長2,000m 計画高水流量3,500m³/s 潮止堤1カ所 橋梁5カ所 河幅50m						

(作成上の注意事項)

- 1 全体計画概要には、全体計画の事業量を記入し、大規模工事に該当する基準長等は□で囲むこと。
- 2 河川事業と合併施工する別途費がある場合には()外書きで計上すること。
- 3 施行済額は、精算額を計上すること。
- 4 翌年度以降事業費算定の基準単価は、当該年度の実施単価とすること。
- 5 備考欄には、事業の完成予定年度別途事業名等参考となる事項を記入すること。